

平成23年度 前田工学賞募集要項

公益財団法人 前田記念工学振興財団

前田工学賞

目 的

わが国における基礎研究の振興並びに若手研究者の育成を目的とし、学問的にも、社会的にも、また有用性の点からも優れた博士論文を選考し表彰する。

応募資格

過去3年(平成19年～21年度、即ち平成19年4月1日～平成22年3月31日迄の間)に、わが国の大学院において博士の学位を取得した論文で当財団に初めて応募するものに限る。

表彰者数 土木、建築分野 各1名

賞 賞状および賞金100万円

山田一字賞

目 的

わが国における基礎研究の振興並びに若手研究者の育成を目的とし、新規性・独創性に富み、将来有用性が期待できる博士論文を選考し表彰する。

応募資格 前田工学賞と同じ

表彰者数 土木、建築分野 各々最大2名

賞 賞状および賞金50万円/1人

応募の手続き 前田工学賞及び山田一字賞とも同一の応募用紙・応募方法による

各賞への応募 申請者は前田工学賞候補としてエントリーし、選考委員会において論文を総合的に審査し、前田工学賞と山田一字賞とを選考する。

応募用紙 ①下記の財団ホームページアドレスに、申請用紙が添付されておりますのでそこからプリントアウトして使用。
②①によらない場合財団事務局にご要請下さい、申請用紙を郵送いたします。

応募方法

一次審査: 応募用紙に必要事項記載の上、大学の学位審査の際に提出した学位論文の内容要旨及び論文業績、学位記(A4版に縮小した写し)その他参考となる資料を最少限にまとめ、正一式及びコピー5部を簡易書留で当財団事務局宛送付下さい。

二次審査：一次審査の合格者を平成22年12月末迄に決定し、学位論文の本論文2部を提出願うこととなりますので、予めご承知おき下さい。(審査後返還)

応募期間 平成22年9月17日(金)～平成22年10月22日(金)(当日消印有効)

選考及び決定 下記の委員によって構成される選考委員会において審査し、理事会が決定する。
尚、前田工学賞と山田一字賞の同一人同時受賞は出来ないこととする。
採否は平成23年3月末日までに各応募者に通知。

(五十音順)

委員	青山 博之	東京大学名誉教授
委員	加藤 信介	東京大学生産技術研究所教授
委員	川口 衛	法政大学名誉教授
委員	小泉 淳	早稲田大学教授
委員	鈴木 博之	青山学院大学総合政策学部教授
委員	玉井 信行	金沢学院大学教授
委員	登坂 宣好	東京電機大学客員教授
委員	友澤 史紀	日本大学教授
委員	長瀧 重義	愛知工業大学特任教授
委員	前川 宏一	東京大学大学院教授

当財団の住所・アドレス

住所 〒102-0073
東京都千代田区九段北4丁目3-1 一口坂中央ビル5F
公益財団法人 前田記念工学振興財団事務局

電話 03-3222-6481
FAX 03-3222-6482
URL <http://www.maedakksz.or.jp>

平成23年度前田工学賞申請書

受付	平成	
	土木分野	建築分野
	第	号

(受付欄は財団で記入)

公益財団法人前田記念工学振興財団
理事長 岡村 甫 殿

申請者氏名

印

博士の学位の授与に係る論文の内容要旨及び論文業績、その他参考資料を添えて前田工学賞に応募致します。

論文 題目	(和文)			主題区分	
				1. 土木分野	
				2. 建築分野	
	(英文)			いずれかに○をつける	
(フリガナ) 氏名			生年月日	昭和 年 月 日(満 才)	
学歴					
学位	論文提出年月日		平成 年 月 日	学位授与	
	学位授与年月日		平成 年 月 日	機関名	
所属研究機関 部局・職					
勤務先	〒			(電話)	(直通)
				(FAX)	
				(E-mail)	
自宅	〒			(電話)	
論文審査教官名		氏名		所属・部局・職位	
	主査				
	副査				
	副査				
	副査				

研究の背景、目的および意義

1. 貴論文を一般に広く公表(学会誌、論文報告集、著書等)されましたか。

それは、いつ、どの様な形で公表されましたか。まだ公表していない場合、どの様なご計画をお持ちですか。

2. 公表された結果、どの様な反響がありましたか。また、他の研究者等と討論されましたか。

3. 他の研究論文等に引用されるなど、何らかの評価をうけられましたか。

4. 貴論文の成果が、企画、計画、基準、規格、設計、施工、調査報告、試験、製品等の形で実際に生かされていますか。

5. 他の機関の賞を受けられましたか。また、賞に応募されていますか。